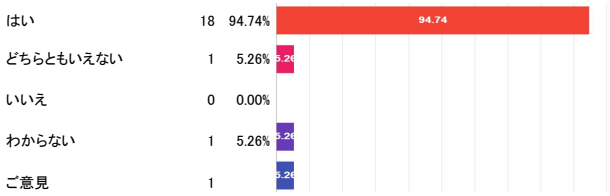
保護者等による事業所評価【わたぼうし】

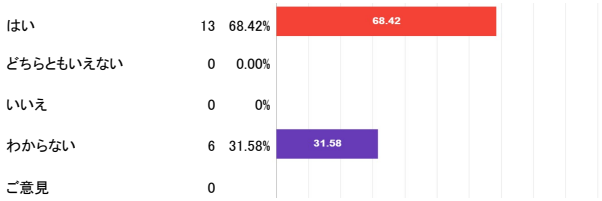
アンケート実施期間：2021年12月1日～12月25日　サンプル数：19 / 25　回収率：76.00%　設問数：24　※選択肢「わからない」を重複回答しているものがあり合計は100%とならないことがあります。

Q1：子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか

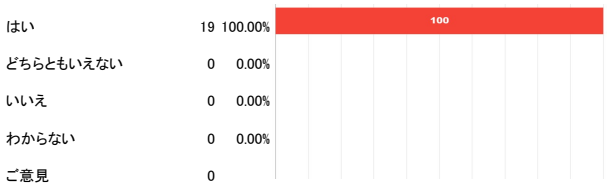


・身体を使った療育もしてくださり、とてもありがたいです。

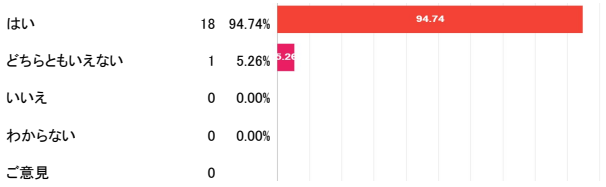
Q2：職員の配置数や専門性は適切であるか



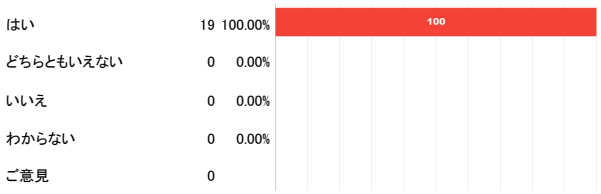
Q3：生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切されているか



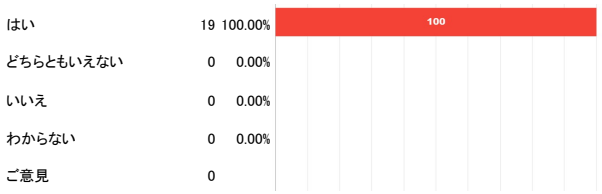
Q4：生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか



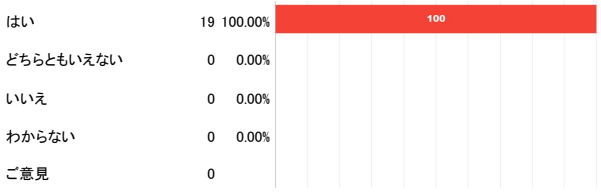
Q5：子どもと保護者のニーズや課題がしっかりと分析された上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画が作成されているか



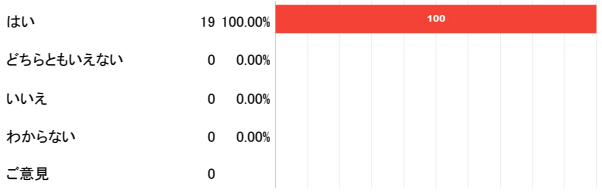
Q6：児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか



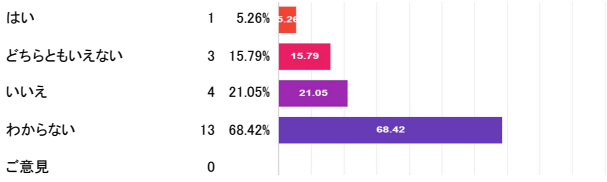
Q7：児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか



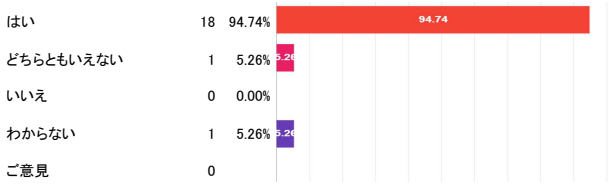
Q8：活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか



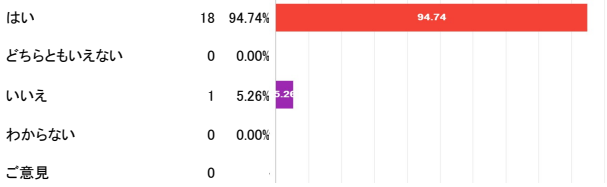
Q9：児等発達支援の場合は保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか



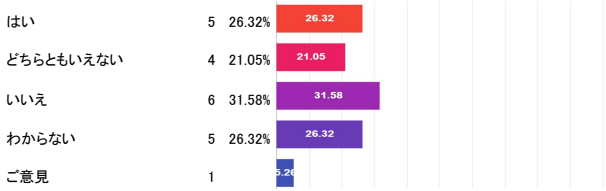
Q10：支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか



Q11：児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか

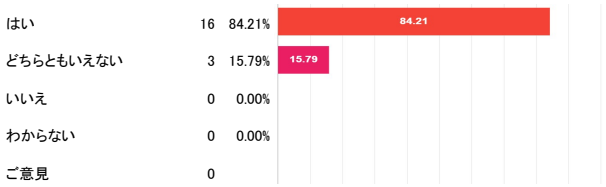


Q12：保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか

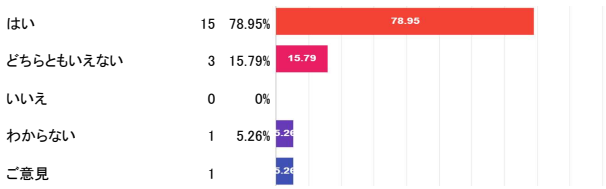


・ラジオ体操が苦手で何故苦手かPTさんに聞いたりして、教えてくれました

Q13：日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか

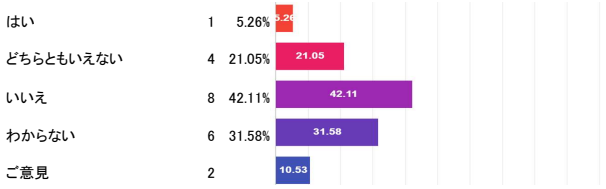


Q14：定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか



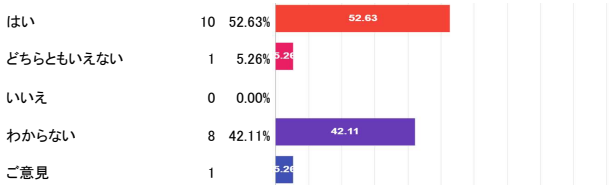
・帰りに何をしたかとか、教えてくれるので、相談しやすいです。

Q15：父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか



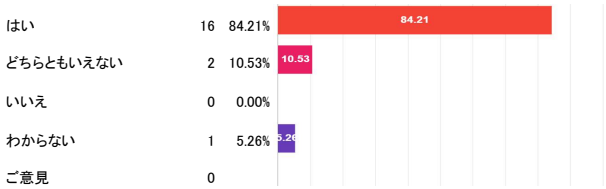
・いまはコロナだから仕方ないのだと思います。
・これに関しては正直、良い面ばかりではないので、個人的には親同士の連携は必要ないと感じております。

Q16：子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

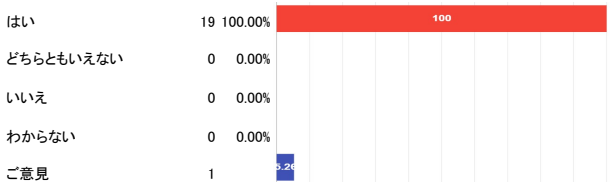


・苦情はないので、わかりませんが、きっと対応してくださると思います。

Q17：子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか

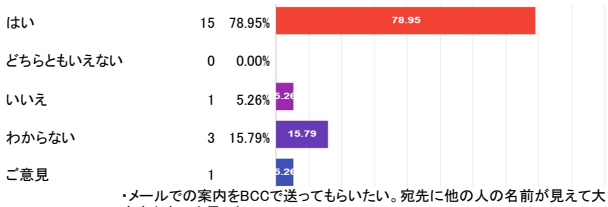


Q18：定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定などについて、子どもや保護者に対して発信しているか



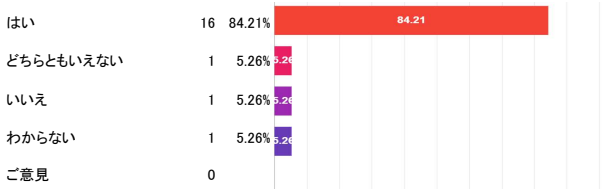
・わたぼうし通信が楽しいです。

Q19：個人情報の取扱いに十分注意されているか

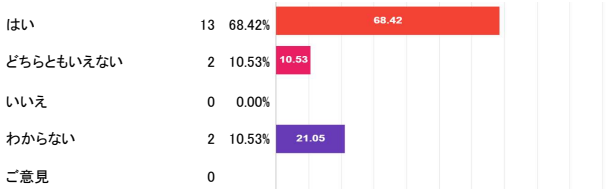


・メールでの案内をBCCで送ってもらいたい。宛先に他の人の名前が見えて大丈夫かな？と思った。

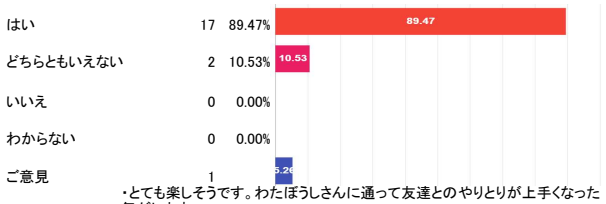
Q20：緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか



Q21：非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか

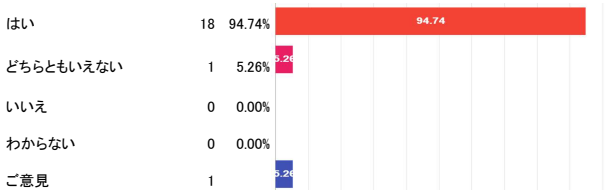


Q22：子どもは通所を楽しみにしているか



・とても楽しそうです。わたぼうしさんに通って友達とのやりとりが上手くなった気がします。

Q23：事業所の支援に満足しているか



・本当に楽しい活動を考えてくれているので、こどもも楽しそうです。

Q24：その他ご意見等ございましたらご記入ください

自由記述欄

・いつもありがとうございます。
・いつも子供たちの為に、暑い中、寒い中、外あそびにも付き合ってくださり、色々な取り組みを考えてくれて、体の使い方も教えてくださり、感謝しかありません。いつもありがとうございます。